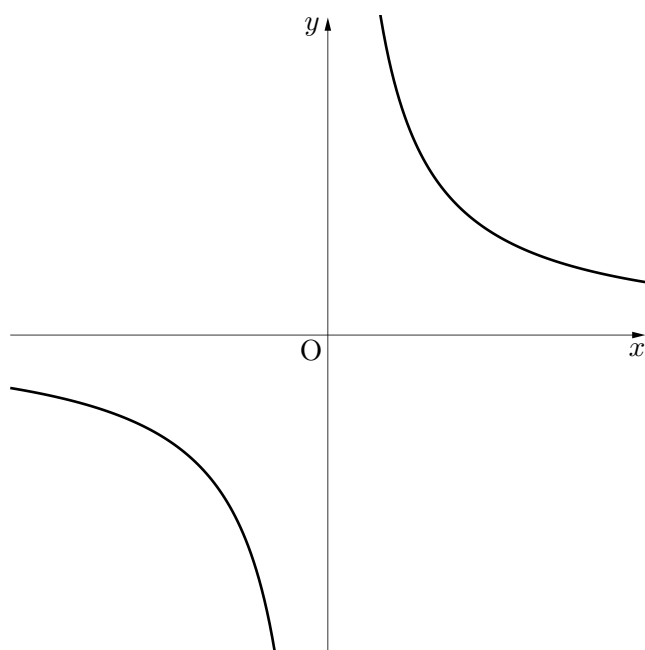


グラフを書こう。反比例のグラフは不連続点を持ちます。通常のように書いてしまうとエラーが出ます。

こんな不連続を持つ場合は以下のように書きます。



```

%begin{pszahyou}[ul=7mm](-6,6)(-6,6)…①
%def\Fx{6/x}…②
%YGraph\Fx…③
%end{pszahyou}…④

```

上の③では不連続点が含まれてします。パソコンでも0で割ることは不可能なんです。そのため以下のように、 x 軸方向をある点で区切り、2分割 ($x > 0, x < 0$) で表示させます。

```

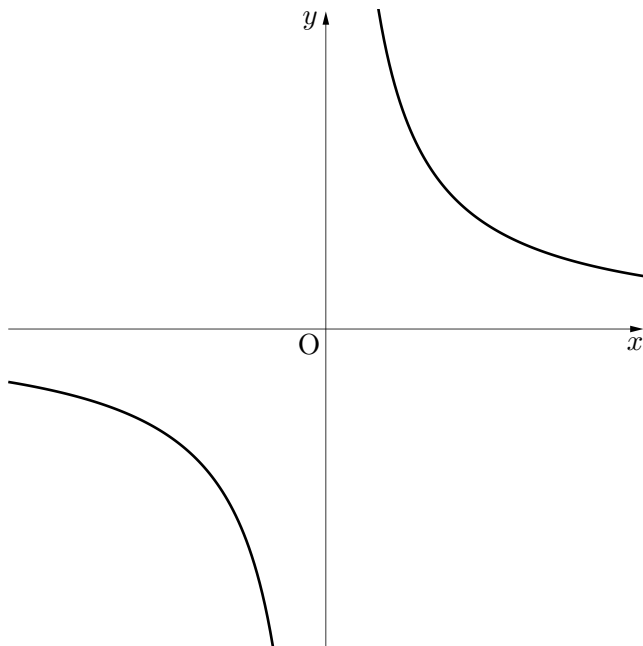
%begin{pszahyou}[ul=7mm](-6,6)(-6,6)…①
%def\Fx{6/x}…②
%YGraph<supx=0>\Fx…③
%YGraph<infx=0>\Fx…④
%end{pszahyou}…⑤

```

③が $x < 0$ の範囲のグラフ

④が $x > 0$ の範囲のグラフ

このようにして書きます。次のページは古いコマンドです。



```

\begin{pszhyou}[ul=7mm] (-6,6) (-6,6) ... ①
\YGurafu{6/X}{\xmin}{\xmax} ... ②
\end{pszhyou} ... ③

```

上の②では不連続点が含まれてします。パソコンでも0で割ることは不可能なんです。そのため以下のように、 x 軸方向をある点で区切り、2分割 ($x > 0, x < 0$) で表示させます。

```

\begin{pszhyou}[ul=7mm] (-6,6) (-6,6) ... ①
\YGurafu{6/X}{\xmin}{-0.1} ... ②
\YGurafu{6/X}{0.1}{\xmax} ... ③
\end{pszhyou} ... ④

```

- ②が $x < 0$ の範囲のグラフ
 - ③が $x > 0$ の範囲のグラフ
- このようにして書きます。